

取扱説明書及び部品表



ディスクビータ アタッチ DH3070-D

適用型式 DH2570
DH3070



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本取扱説明書とマニアスプレッタ本体の取扱説
明書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。

株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、マニアスプレッタ用ディスクビータアタッチの組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けください。
また、ご使用前にはマニアスプレッタの取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡してください。
- この取扱説明書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いています。
- なお、本製品については不断の研究成果を新しい技術として直ちに製品に取り入れておりますので、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警告サイン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

⚠ 危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

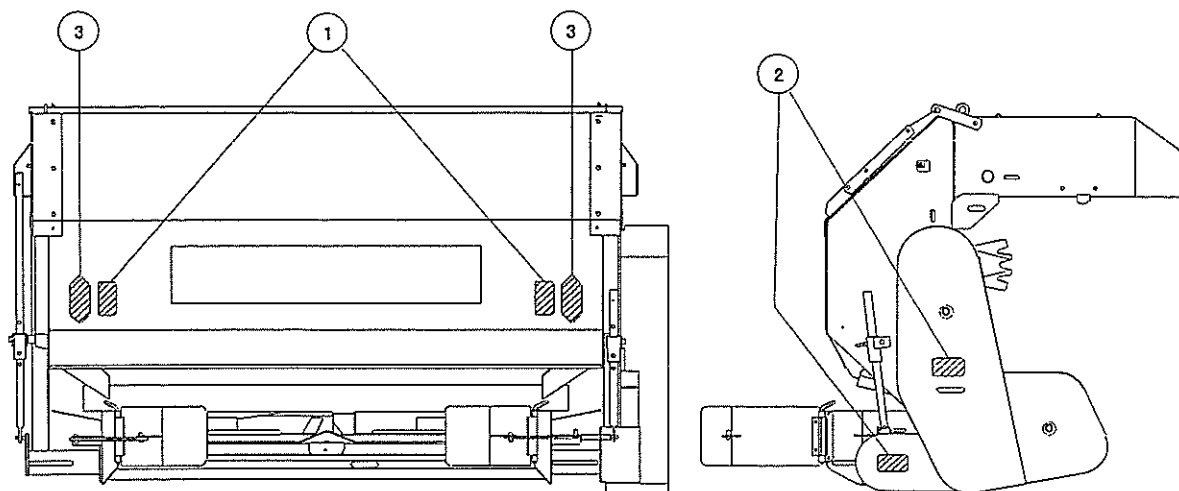
⚠ 警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

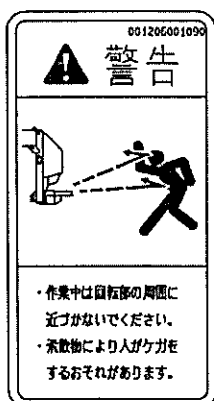


安全に作業するために

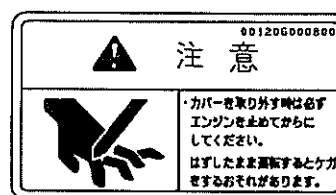
1. 警告ラベルの貼付け位置



① 部品コード 001206001090



② 部品コード 001206000800



③ 部品コード 001206001010



警告ラベルの取扱い注意事項

- (1) 警告ラベルはいつもきれいにして傷をつけないように、また汚れている場合、中性洗剤で洗い、柔らかい布で水気を拭いてください。
- (2) 傷ついたり、汚れたり、はがれた場合は、お買い上げの販売店又は当社に注文し新しいラベルを元の位置に貼ってください。(ラベルをご注文の際は部品コードをご連絡ください。)
- (3) 警告ラベルが貼ってある部品を交換する場合は、新しいラベルを注文して元の位置に貼ってください。
- (4) 新しいラベルを貼る場合は、汚れを拭き取り、乾いた面に貼ってください。気泡は隅の方へ押しながら抜いてください。

アタッチの組付け

1. ディスクビータの組付け

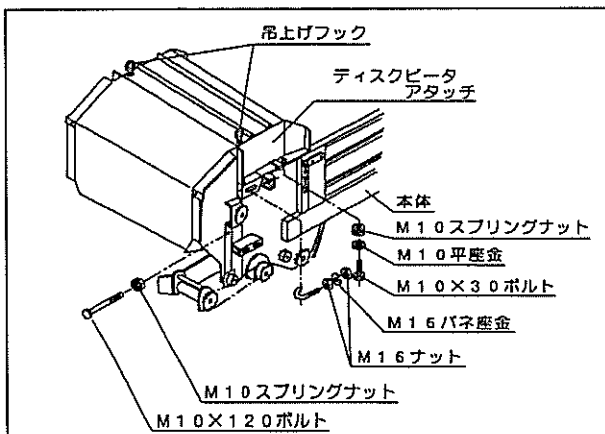
このたびは、マニアスプレッド用アタッチをお買い上げいただき、ありがとうございました。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

- 開梱されましたら、組付け前に部品表の部品が全て含まれているかご確認の上、組み付けを行ってください。

◆組付け手順

[1] マニアスプレッド本体に車輪止めをし、動かないようにしてください。

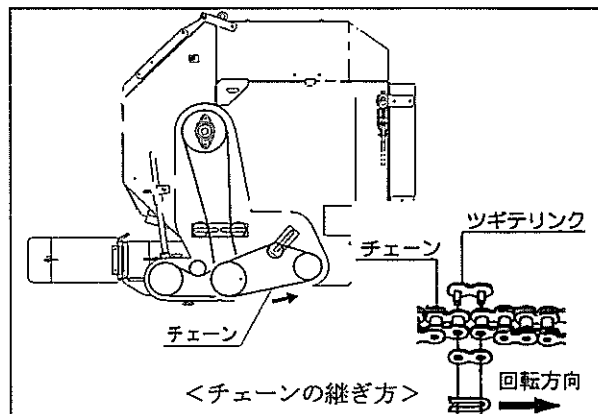
[2] ディスクビータアタッチをフロントローダ等で持ち上げ、マニアスプレッド本体に下図のように載せて、ボルト、ヒラザガネ、スプリングナットで締め付けてください。



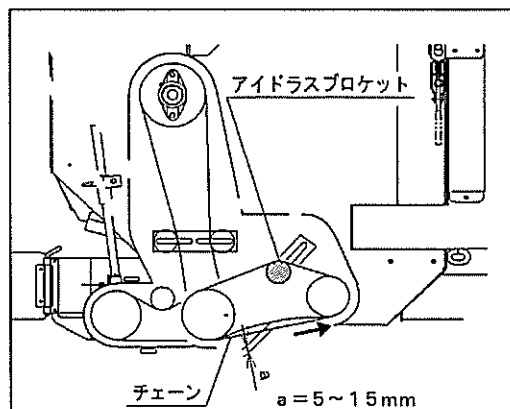
[3] ボルトを締め付け後、ディスクビータアタッチを持ち上げているフロントローダ等を外してください。

[4] 下図のようにチェーンとツギテリンクを組付けてください。

チェーンの継ぎ方は下図を参考にしてください。

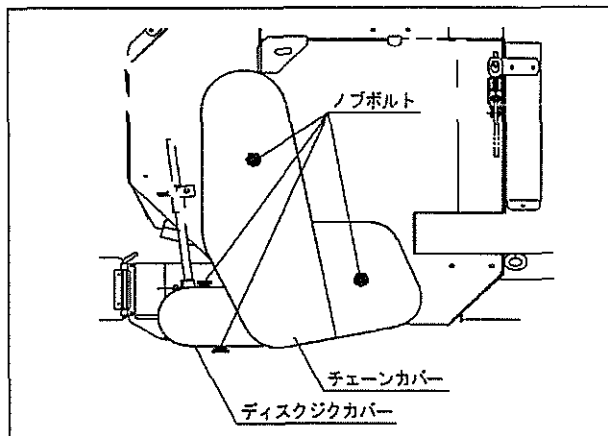


[5] アイドラスプロケットのボルトを緩め、アイドラスプロケットを押し、チェーンを張って再度ナットを締めてください。チェーンの張りは、中央部を指で軽く押さえて5～15mmのあそびがあるように調節してください。



アタッチの組付け

- [6] ディスクジクカバーとチェーンカバーを組付け、ノブボルトで締め付けてください。



⚠ 注意

- 使用前に各部分の組付けに誤りがないか確認してください。
- ボルト、ナット類が確実に工具で締め付けられているか、必ず確認してください。

簡単な手入れと処置

⚠ 警告

- ①各部の調整をするときは、PTOを切りエンジンを停止させて、回転部が完全に止まってから行ってください。
- ②取外したカバー類は、必ず取付けてください。

1. 日常の管理について

- 使用後は荷台及びビータ部に堆肥を残したまま放置しないでください。放置すると本機を錆びさせる原因となります。
- 作業終了後は、常に掃除をするように心掛けてください。

2. 長期格納時の手入れ

- 水洗いをして付着した堆肥を落とし、異物を取り除いてください。
- 乾燥後は回転部に十分注油し、錆が出ないようにしてください。
- 塗装のはがれた部分は、補修塗料等を塗って錆びが出ないようにしてください。

- 各部のボルト・ナットがゆるんでいないかを確認し、ゆるんでいるときには締めてください。
- 格納する場合は、雨や埃のかからない屋内に保管してください。
- 格納は平坦なところでタイヤに車輪止めをし、動かないようにして保管してください。